通訳案内の実務－1 （解答番号 1 ～ 5 ）　平成30年度

各問題に対する解答は配付したマークシートの解答欄にマークすること。例えば 1 と表示のある問題に対して④と解答する場合は、解答番号 1 の解答欄の④にマークすること。

1　通訳案内士法に関する次の各問に関して、それぞれ答えなさい。

(1) 法第２条（業務）について、次の各問に答えなさい。

全国通訳案内士は、（　ア　）を得て、（　イ　）（外国人に付き添い、外国語を用いて、（　ウ　）に関する案内をすることをいう。）を行うことを業とする。

問１　空欄（　ア　）に当てはまる最も適切な語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

①　資格　②　報酬　③　信用　④　人材　1

問２　空欄（　イ　）に当てはまる最も適切な語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

①　観光案内　②　職業案内　③　通訳案内　④　交通案内　2

問３　空欄（　ウ　）に当てはまる最も適切な語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

①　生活　②　歴史　③　教育　④　旅行　3

(2) 次の記述のうち、法の規定に関する記載として正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。　(3点)

①　全国通訳案内士は、その業務を行う前に、通訳案内を受ける者から請求があったときに限り登録証を提示しなければならない。
②　全国通訳案内士又は地域通訳案内士の資格を有さない者であっても、有償で通訳案内を行うことができる。
③　全国通訳案内士でない者は、全国通訳案内士という名称を用いてはならないが、これに類似する名称であれば用いることができる。
④　全国通訳案内士の名称の使用の停止を命ぜられた者で、当該停止を命ぜられた期間中に、全国通訳案内士の名称を使用した場合であっても罰則を適用されることはない。

4

(3) 次の記述のうち、法の規定に関する記載として正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。　(3点)

①　全国通訳案内士は、通訳案内を受ける者のためにする物品の購買その他のあっせんについて、販売業者その他の関係者の承諾があれば、販売業者その他の関係者に対して金品を要求することができる。
②　全国通訳案内士は、通訳案内を受けることを強要することができず、依頼があった場合は拒否することもできない。
③　全国通訳案内士は、禁止行為として通訳案内士法に規定するもののほか、全国通訳案内士の信用又は品位を害するような行為をしてはならない。
④　全国通訳案内士は、業務中は登録証を携行しなければならないが、業務外であれば、他人に登録証を貸与することができる。

5

(4) 通訳案内研修等に関する法の規定について説明した以下の文章に関して、次の各問に答えなさい。

全国通訳案内士は、5年ごとに登録研修機関が実施する通訳案内研修を受けなければならない。
都道府県知事は、全国通訳案内士が通訳案内研修を受けていないと認めるときは、当該全国通訳案内士に対し（　ア　）又は期間を定めて全国通訳案内士の名称の使用の停止を命ずることができる。
全国通訳案内士は、通訳案内研修のほか、（　イ　）に関する講習を受けることその他の全国通訳案内士として必要な知識及び能力の（　ウ　）に努めなければならない。

問1　空欄（　ア　）に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

① 業務の停止　② 登録の取消し
③ 20万円以下の過料　④ 6箇月以下の禁錮刑　[6]

問2　空欄（　イ　）に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

① 外国語　② 日本史　③ 観光地　④ 日本文化　[7]

問3　空欄（　ウ　）に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。　(2点)

① 開発　② 育成　③ 発達　④ 維持向上　[8]

2　旅行業法に関する次の問に関して、答えなさい。

(1) 次の記述のうち、正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。　(3点)

① 旅行業者が、外国人旅行者を対象とした募集型企画旅行契約を締結したときに、遅滞なく旅行者に交付する書面には、全国通訳案内士若しくは地域通訳案内士の同行の有無を記載しなければならない。
② 企画旅行に参加する旅行者に同行して旅程管理業務を行う者が、同一の企画旅行に複数名いる場合は、その全ての者が旅程管理業務に関する研修の課程を修了し、かつ、所定の要件を満たす者でなければならない。
③ 旅行業者は、企画旅行において、旅行に関する計画に定めるサービスの内容の変更を必要とする事由が生じた場合、その原因が旅行業者の関与し得ないものである場合は、代替サービスの手配その他の措置を講じなくてもよい。
④ 旅行業者等は、旅行者に対し、旅行地において施行されている法令に違反する行為を行うことをあっせんする旨の広告を掲載しても、便宜を供与しなければ禁止行為に該当しない。

[9]

3　全国通訳案内士の実務に関する次の問に答えなさい。

(1) 次の記述のうち、正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。 (3点)

① ジャパン・レール・パスは、海外在住の日本人であって、在留期間が連続して10年未満の者であっても購入できる。
② 全国通訳案内士は、日程中にショッピングの案内が含まれている場合、ショッピング店での外国のクレジットカードやデビットカードの利用の可否、Tax Free、Duty Freeなどの案内をしてはならない。
③ 出発前などにおける旅行者の人員確認は、旅行業者が行う業務であるため全国通訳案内士が直接行ってはならない。
④ 旅行者のニーズに応えながら、旅行が手配どおりに進むよう、旅程を管理していくことも、旅行業者からの依頼により旅行者に同行して通訳案内業務を行う全国通訳案内士に求められる役割の1つである。

10

4　通訳案内業務の関係法令に関して、それぞれ答えなさい。

(1) 著作権法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。 (3点)

① 著作権の目的となっている著作物は、私的使用を目的とした場合であっても、使用する者が複製することは一切禁止されている。
② 他人の著作物は、著作権法で定める保護期間を経て、著作権が消滅したものについても、著作権を有していた者の承諾がなければ利用することができない。
③ 全国通訳案内士が、旅行業者の依頼により添乗業務を行う際に、著作権侵害行為をしたときは、侵害行為をした全国通訳案内士が罰せられる場合もあるほか、当該旅行業者に対しても法の規定による罰金刑が科される可能性がある。
④ 国や地方公共団体の告示、通達等についても著作権法による保護の対象となる。

11

(2) 道路運送法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか、①～④の中から一つ選びなさい。 (3点)

① 貸切バスの運転者の連続運転時間は、6時間を限度とし、運転開始後6時間経過直後に運転を中止して休憩等を確保しなければならない。
② 貸切バス事業者は、貸切バスの実車距離が原則300kmを超える場合は、交代運転者を配置しなければならない。
③ 通訳案内業務において、旅行者から通訳案内業務に関する報酬を得た場合であって、運送名目の金銭を収受しない場合は、自家用自動車により旅行者を案内する行為は、道路運送法違反とはならない。
④ 貸切バス事業者が収受する運賃及び料金は、乗車時において地方運輸局長等に届出て実施しているものであって、旅行中の行程の変更等により、当該貸切バスの運賃及び料金が変わる場合がある。

12

(3) 全国通訳案内士が医薬品等について口頭説明を行う場合、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（薬機法）で定められた禁止事項に該当しないよう、注意が必要である。薬機法で定められる「広告」に関わる禁止事項の説明として最も適切なものを、以下の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

① 医薬品等の名称・製造方法・効能・効果等について虚偽または誇大な広告は、薬機法で禁止されている。
② 医師等が医薬品等の効能・効果を保証したかのような広告については、薬機法の規制の対象にはならない。
③ 未承認の医薬品等の広告については、薬機法で禁止されていない。
④ 医薬部外品および化粧品については、薬機法における誇大な広告に関する禁止事項には該当しない。

13

5 外国人ごとの生活文化や食事制限への対応に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

(1) イスラム暦の 9 月にラマダンと呼ばれる一カ月にわたる断食期間がある。この断食期間に関する事柄で最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

① 断食期間中は一切の飲食が禁じられる。
② 断食期間中であっても喫煙は自由にできる。
③ 乳児や幼児、高齢者、妊婦などを含む体調が優れない者は断食をしないことが認められている。
④ 断食中でも水分は自由に摂取してよい。

14

(2) ムスリムは 1 日（ ア ）回、サウジアラビアの（ イ ）にあるカアバ神殿の方角に向かって礼拝をすることが義務づけられている。ただし、旅行中は回数を減らしたり省略したりすることもできるとされている。

問1 空欄（ ア ）に当てはまる適切な数値を次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

① 2 ② 3 ③ 4 ④ 5

15

問2 空欄（ イ ）に当てはまる適切な都市名を次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

① メッカ ② リヤド ③ アブダビ ④ ダッカ

16

(3) 宗教に関する内容として最も適切なものを次の①～④から一つ選びなさい。 (2点)

① キリスト教では一般的に食事制限はみられないが、一部の宗派には禁止事項を規定しているところがある。
② ユダヤ教では、「カシュルート」と呼ばれる食事規程によって豚肉を食べることは禁じられているが、牛肉等の食べることが許された肉と乳製品を一緒に食べることは推奨される。
③ 仏教では、殺生を禁ずるため、肉食が明確に禁止されている。
④ ヒンドゥー教においては、牛は神聖なものとして考えられており食べることは禁忌とされている。牛乳やチーズ等の乳製品を食べることも禁忌とされる。

17

(4) 食べた物が原因となって引き起こされるアレルギーは「食物アレルギー」と呼ばれ、主に 4 つの症状が存在する。その 4 つの症状の一つとして最も適切なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。 (2点)

① 自傷願望が高まる症状 ② 空腹感が高まる症状
③ 気分が高揚する症状 ④ 全身で起こるショック症状

18

6 危機管理・災害発生時等における適切な対応に関する次の各問に対して、それぞれ答えなさい。

(1) 地震発生時に全国通訳案内士が行う初動対応として、次のア～エの中で最も適切なものの組み合わせを次の①～④から一つ選びなさい。 (3点)

ア 建物の中にいる場合、その建物が安全と判断される場合でも、速やかに外に出るよう指示を出す。
イ 直ちに「大丈夫、落ち着いて！」と大きい声で伝え落ち着かせる。
ウ 窓や背の高い家具から離れるように指示するなど、旅行者の身の安全の確保について具体的に呼びかける。
エ 上層階にいる場合、エスカレーター、エレベーターを使用した素早い避難誘導を行う。

① アとイ ② ウとエ ③ アとウ ④ イとウ

19

(2) 救急救命措置に関して適切なものを次の①～④の中から一つ選びなさい。 (3点)

① 旅行者が突然倒れ、呼びかけに反応せず正常な呼吸がない場合は 10 分間様子をうかがい、その後必要に応じて心肺蘇生を始める。
② 脳の状態を AED（Automated External Defibrillator）が判断して、自動的に電気ショックが必要かどうかを知らせてくれる。
③ 心臓停止後 3 分放置されると、その傷病者は 50%死亡し、10 分放置されると死亡率は 100%に達するとされる。
④ 倒れた人の呼吸が無い場合もしくは通常の呼吸でない場合は心停止とみなし、胸骨圧迫を行う必要はない。

20